

佐土原 R C

週報



国際ロータリー第2730地区
佐土原ロータリークラブ
 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル神宮寺 0985-73-0015

Real Happiness is Helping Others
 真の幸福は人助けから

1993. 6. 4 (金) 第272回例会

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング「奉仕の理想」
4. 「四つのテスト」唱和
5. 食 事
6. 会長の時間
7. 幹事報告
8. 各委員会報告
9. 6月セレモニー（結婚記念日祝）
10. 会員卓話 郡可武敏君
11. 点 鐘

第271回例会記録 (1993. 5. 28)

会長の時間 岩切正司

皆さん今日は、本日は第271回例会です。いよいよあと1月で私の会長年度も終ることになります。いろいろと思ひ残すこともありますが、皆様方の1年間のご協力に感謝のほかございません。

さて、最近の国際情勢に目を向けますと、何と言いましても、昨年10月に米国ルイジアナ州バトンルーージュで射殺された服部剛丈君の被告に対する裁判で、12名の陪審員全員が無罪の評決を下したことは、われわれ日本人にとって全く理解し難いことでした。

正当防衛に対する日米両国民の基本的認識の違いをまざまざと見せつけられました。

カンボジアでのPKO（国連平和維持活動）、UNTAC（国連カンボジア暫定統治機構）へのわが国の協力についても、日本人の安全しか考えていないと各国から非難が出ています。

この事例から考えても、日本人の感覚だけでは世界に対処できない時代に突入しているのです。日本は今後国際社会の一員として、世界の人々とどのように手を携えて行けばよいのか、世界の平和と発展に寄与するためには何をすべきかを真剣に思考しなければならないのです。

私たちはロータリーという国際団体を通じて、世界理解を推進することに一層努力しましょう。

幹事報告 藤堂孝一

1. 例会変更通知
*宮崎北RC 6月9日は休会（国民の祝日）
2. 始良RCから認証状伝達式の案内が届いています。6月27日（日）11:30~
かごしま空港ホテル
3. 宮崎市郡6RC次年度会長・幹事会が5月31日19:00より宮崎観光ホテルで開催されます。

出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会 員 数	16名
欠 席 者 数	2名
H C 出席者数	14名
出 席 率	87.5%
欠 席 者 名	斉藤・佐野

ビジター

あわじ緑RC	金 崎 詳 君
日南中央RC	落 合 孝 章 君
西都RC	池 水 利 寿 君
〃	福 本 博 君
〃	尾 崎 公 男 君
〃	平 田 努 君

次年度方針について

会長エレクト 正 岡 文 郁

次年度のR Iのテーマは、「行動に信念を、信念は行動に」です。

文字どおりに解釈すれば、行動するにはしっかりした信念がなければならない、しっかりした信念は行動に表さなければならない、ということです。

しっかりした信念があれば、必ずその裏付けとしてしっかりした行動が伴う、とも言えると思います。

意味の深い、よく味わっていただきたいテーマです。

ロータリーを一言でいうと、非常に勉強をさせられる奉仕集団であります。

自我を捨てて、常に相手の立場を思いやることのできるロータリアンを目指して切磋琢磨しなければなりません。「超我の心」で奉仕するのが、ロータリーの奉仕の理想です。

会員相互が真の和合の精神で学び合うのがロータリー・クラブです。

先日の会長エレクトセミナーで、岩下バストガバナーは、「本当に力のあるリーダーは蒸気機関車のようなもので、一人でクラブ全員を引っ張っていくことができる。おれについて来いという気概が必要だ。」と言われました。

私には到底そのような力はありませんので、「新幹線方式」で行きたいと思ひます。新幹

線は各車両にモーターがあつて動いています。

皆さんの一人一人のモーターを回していただいて、前にいる会長を押し進めてくださいますようお願い申し上げます。

次年度のガバナー公式訪問は9月17日(金)の例会日です。全員のご出席をお願いしております。

さて、当クラブの次年度の基本方針については、クラブ協議会で十分皆さんと相談して決めたと思っていますが、一応重点事項を申し上げます。

○一番の問題は「会員増強」であります。今の少人数では何をしても効力が発揮できません。いろいろ難しい問題もありますが、もう一度初心に戻って、全員で会員増強に取り組んでいきたいと思ひます。

職業分類表を再検討し、未充填職域からの入会候補者の発掘を推進し、先ず20名を突破、次に25名を目標にするという具合に、皆さんと頑張っていきたいと思ひます。

○本年度から始められた夜間例会は、ようやく定着しつつあります。昼間の例会出席がどうしても困難な会員のために、次年度も継続したいと思ひます。

○少人数のまとまったクラブですから、会員はもちろんご家族の親睦をますます深めなければなりません。新年家族懇親会・観桜会・観月会・ゴルフコンペ等も引き続き充実させたいと思ひます。

○人頭分担金や各種寄付金は、皆さんのご協力を得て、その都度期限内に納入できるようにしたいと思ひます。